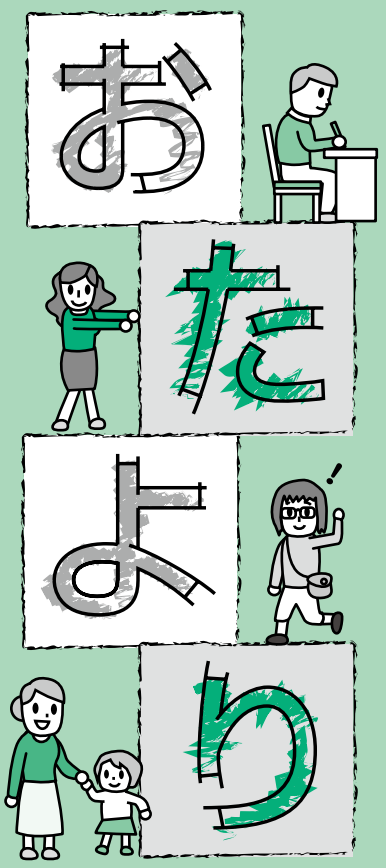


このコーナーに掲載する皆さんからのご意見を募集しています。

広報ながさきのご感想やまちづくりについてのご意見をプレゼントクイズのコーナーにお寄せください。

掲載させていただいたかたには、図書カードをプレゼントします。

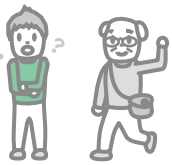
※お便りは、広報ながさきや市ホームページでの紹介、プレゼントの発送に利用します。

広報紙への意見・感想を紹介！

ちょっとおたより

2月号の特集は長崎の良さが住民のかたの視点で書かれ、次代への継承も考えられた内容でした。子どもの受験準備で訪れて広報紙を入手しましたが、「おたより」のコーナーで市民のかたの意見も分かり広範囲な内容の広報だと感じました。

（横浜市　50代のかた）



長崎のいろんなことを気軽に話しませんか？

■『ながさきジーン！』第19号発刊

最近、広報紙のジーンの構成が変わりましたね。色彩豊かで、楽しく読めました。

（新戸町2丁目　30代のかた）

『ながさきジーン！』は、さまざまな分野で頑張っている情熱にあふれた、すてきな長崎の人を紹介し、長崎の人やまちを元気にすることを目指して、年2回（4月・10月）発行している情報誌です。前号から紙面を大幅にリニューアルし、4月1日に19号を発刊しました。山高帽がトレードマークの「ジーンくん」が地域に出かけて、いろんな人を紹介してくれています。

今回の特集のテーマは「山海の恵みをいただきます」。東長崎地区のおいしいものに着目し、それに関わる人たちの取り組みやそれぞれの想いを取り上げました。

ページを開くと最初に目に飛び込んでくるのは、長崎市中央卸売市場の写真。全国各地から集まる野菜や果物を消費者に届けようと一生懸命に働く人々の様子が書かれています。次に、輸入した青いバナナをおいしく熟成させている「新長崎バナナ株式会社」の田尻敏宏さん、多くの梅の木を育て来園者の目を楽しませている「虎馬園」の田口信彌さん、とらふぐの養殖を通して親から子に受け継がれる漁師魂がうかがえる牧島の長野澄夫さん一家を紹介しています。

「地域の誇り　ひがながJIN」のコーナーでは、地域に根ざしたアットホームな店をめざして洋菓子を作っている「トロワ　エ　キャトル」の本田聡さん・尚子さん夫妻や、両親から受け継いだ絶品こんにゃくを気持ちを込めて作る本間梓さんを紹介しています。

そのほか、地元のさるくガイドの案内で長崎街道矢上宿を紹介した「やってみゅーで体験隊」のコーナーなど、長崎の人やまちに関する情報が満載！

『ながさきジーン！』は、自治会のご協力により各家庭に回覧するほか、市立図書館や公民館の図書室などの公共施設でもご覧になれます。

また、市内主要書店などで購入することもできます。詳しくは、広報広聴課（☎829・1114）までお尋ねください。

今月のプレゼント

お店　**霧氷酒造**　商品　**軍艦島 芋・麦セット**

「選りすぐりの特産品はいかがですか？」長崎市ブランド振興会が認定する長崎市特産推奨品から今月はご覧の商品を、

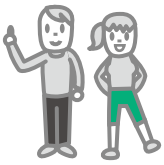
10名様

にプレゼント!!

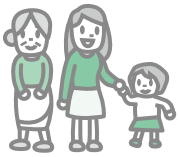
霧氷酒造自慢の焼酎セットです。芋焼酎は、黒麹の持つ独特の深いコクに加え、蒸し芋のような甘味を感じられ、麦焼酎は、焼き麦のような香りとコクが感じられる焼酎です。その味が評価され、世界的な食品コンクールで、2016年優秀味覚賞を受賞しました。長崎の旨い焼酎をぜひご賞味ください。

問 神浦夏井町391 ☎0959-24-1234

霧氷酒造　検索



さまざまなご意見をお待ちしています。



■ふれあいセンターはどういうところ？ふれあいセンターの取り組み、活動についてもっと知りたいです。

（本尾町　50代のかた）

ふれあいセンターは、研修室や図書室、軽スポーツ室、調理室などを備えた施設で、現在市内に17カ所設置しており、地域の団体の会合や、講座・学習グループ活動などの生涯学習、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象としたコンサートやバザーといった各種催しなどに利用されています。

また、日ごろ、センターで活動している団体や学校の子どもたちが、ダンスや合唱などを舞台で披露したり、手芸や絵画などの作品を展示するなど、活動の成果を発表する「ふれあいセンターまつり」も多く開催されています。

センターの運営は、各地域の方々で構成する運営委員会に委託しており、行事や取り組みについては、各センターによってさまざまですので、具体的にどのような取り組みをしているかを知りたいかたは、各センターへ直接問い合わせてみてください。

図書の貸出も行っていますので、お気軽にご利用ください。

（自治振興課）

	名　称	電話番号		名　称	電話番号
1	小島地区ふれあいセンター	826-7703	10	小江原地区ふれあいセンター	843-1529
2	緑が丘地区ふれあいセンター	847-9552	11	桜馬場地区ふれあいセンター	828-2044
3	戸町地区ふれあいセンター	878-3079	12	山里地区ふれあいセンター	843-0095
4	滑石地区ふれあいセンター	857-7333	13	西北・岩屋ふれあいセンター	843-7109
5	仁田・佐古地区ふれあいセンター	820-2474	14	橘地区ふれあいセンター	838-7567
6	三川地区ふれあいセンター	848-0029	15	江平地区ふれあいセンター	843-1050
7	淵地区ふれあいセンター	861-1972	16	上長崎地区ふれあいセンター	824-9222
8	横尾地区ふれあいセンター	856-6572	17	式見地区ふれあいセンター※	841-1118
9	ダイヤランド・小ケ倉ふれあいセンター	879-4609			

※式見地区公民館から移行します（H29.4.1～）

■緊急災害情報を入手するには？聴覚障害者への緊急災害通知の方法を教えてください。

（中小島二丁目　70代のかた）

気象警報や避難情報の発表などの防災情報は、防災行政無線の放送と併せて、携帯電話などへの電子メールの配信やテレビ（NBCおよびケーブルテレビ）のデータ放送、市のホームページ、ツイッターやフェイスブックなど、多様な方法でお知らせしています。

中でも、防災メールについては、防災行政無線の放送内容を視覚で確認できますし、携帯電話のメールを登録すると外出時でも情報を取得することができます。このことから、聴覚に障害をお持ちのかたにも有効な情報収集手段の一つですので、ぜひ、ご活用ください。

（防災危機管理室）

<防災メール登録方法>
右のQRコードを読み込ませるか
bousai.nagasaki-city@raiden.ktaiwork.jp
のメールアドレスに、空メールを送信して、案内に従い登録してください。

QRコード

今月のクイズ

問　題

暮らしやすさを維持するために、これから市民説明会などを行って、作っていく計画は？（ヒントは11、33ページ）

答え　立地○○化計画

応募方法・応募先

①○○に入る答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報ながさきのご感想やまちづくりについてのご意見などを必ず書いて、はがきかホームページで応募してください。
抽選で右欄のプレゼントを差し上げます。
締め切りは4月30日（日）消印有効です。
たくさんのご応募お待ちしています。

【はがき】〒850-8685
長崎市「広報ながさき」プレゼント係
【市ホームページ】トップページ「市民参加」の「プレゼントクイズ」

QRコード

発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
プレゼントは、商品を提供していただくお店から発送します。
お便りは、広報ながさきや市ホームページで紹介させていただく場合があります。

【3月号の答え】
・・・こんろ

※2月号には581通のお便りをいただきました。ありがとうございました。